

2025 年第 50 回光学シンポジウム講演募集

光学シンポジウムは、光学設計者・技術者の皆様が日頃の研究、開発の成果を発表し、討論する場として、毎年開催されています。次回も下記の要領で第 50 回光学シンポジウムを開催致します。多数の皆様の積極的な応募をお願いいたします。

期 日：2025 年 6 月 18 日（水）～20 日（金）

開催形態：ハイブリッド方式を予定（現地とオンライン）

※講演者は原則現地参加

場 所：東京大学生産技術研究所 An 棟

主 催：日本光学会

共 催：応用物理学会フォトニクス分科会

応募講演の性格および内容：a) 原則として未発表のものとします。ただし、既発表のものと一部重複があっても、光学に関わる新規な内容が含まれていれば発表可能です。b) 内容は、光学システムおよび光学素子の設計、製作、評価に関連した講演を中心として、日本光学会の活動の全分野を対象とします。特に、これに関連した実際的な問題に踏み込んだ講演を歓迎し、また問題提起の講演も認めます。

応募資格：日本光学会（入会予定含む）、応用物理学会、SPIE, Optica, OSK, および協賛の学協会会員

応募方法：ホームページの講演応募方法をご参照の上、電子メールにてご応募ください。

http://myosj.or.jp/event2/opt_symp/

応募先：光学シンポジウム実行委員会 講演担当宛

E-mail optsymp50-sp@myosj.or.jp

応募締切：2025 年 3 月 3 日（月）必着

予稿提出：採用した講演については、所定フォーマットの PDF 形式の電子ファイルを提出して頂きます。詳細は、後日案内予定の予稿原稿の書き方、ホームページをご参照下さい。

予稿締切：2025 年 4 月 14 日（月）必着

問合せ先：実行委員長 栗山要助（ニコン）

E-mail optsymp50-aud@myosj.or.jp,

Yosuke.Kuriyama@nikon.com

JOEM「光学系の製造誤差解析入門」技術講座

期 日：2025 年 4 月 10 日（木） 13:00～17:00（新型コロナウイルス感染症の状況によっては延期、もしくは中止）

場 所：機械振興会館別館 4 階（日本オプトメカトロニクス協会研修室）

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会、応用物理学会、日本光学工業協会、光産業技術振興協会、ほか

参加費：協賛 37,400 円（テキスト・消費税含む）

定 員：16 名

申込期限：2025 年 4 月 1 日（火）定員になり次第締切

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

訂 正

前号 54 巻 1 号に掲載の解説において、誤記がありました。下記のように訂正いたします。

古川祐光 著「量子カスケードレーザーによる中赤外リアルタイムモニタリング」(pp. 16-22) 22 ページ目左段

誤) スマート農業について、その一部は福島県国際研究教育機構 (F-REI) の助成事業 (12304) での開発を行っている。

正) スマート農業について、その一部は、福島国際研究教育機構 (F-REI) の委託研究費 (JPFR24020102) により開発を行っている。

日本光学会 *news* の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 *news* 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日（10 日）から 2 か月前の 15 日まで、開催日が 1～10 日の場合は、開催日の 3 か月前の 15 日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 *news*」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

第 28 回光設計賞募集のお知らせ

一般社団法人 日本光学会 光設計研究グループでは、光設計分野における技術交流・研究活性化を目的として、「光設計賞」を実施しています。

「光設計賞」は光に関わる各種デバイスやシステムの研究・開発に携わる方の自薦の賞です。皆様が研究・開発された成果（製品・論文・特許等）を応募用紙にアピールして、ご応募ください。全応募を審査委員会にて厳正に審査し授賞します。

第 28 回光設計賞 実施概要

技術領域： 「光設計」に関する研究，技術，発明など全般
審査項目： 将来性，実用性，独創性の 3 つの観点で審査します
表彰： 光設計大賞（1 件） 10 万円
光設計優秀賞 等（若干数） 3 万円
表彰時期： 2025 年秋
募集期間： 2024 年 12 月 1 日 ～ 2025 年 4 月 30 日（事前応募締切）
2025 年 5 月 31 日（書類必着）
主 催： 一般社団法人 日本光学会 光設計研究グループ

詳細は光設計研究グループ Web サイト (<http://www.opticsdesign.gr.jp/hikari.html>) を参照ください。

応募の宛先，お問合せ先：

光設計研究グループ 光設計賞担当 E-Mail： odp28@opticsdesign.gr.jp



「レーザー研究」第 53 巻第 1 号（2025 年 1 月号）目次

「新機能付与材料創成のためのレーザー微細加工の進展」特集号

レーザーコンパス

新しい年を迎えて 吉村政志 (3)

《特集》

レーザー解説

「新機能付与材料創成のためのレーザー微細加工の進展」によせて 橋田昌樹 (4)

ナノ構造が発現する抗微生物作用 伊藤健 (5)

生体親和性向上のためのナノ周期構造形成と均一性の評価法 竹中啓輔，佐藤雄二，塚本雅裕 (10)

Si 太陽電池性能向上のためのナノドット構造形成 草場光博，橋田昌樹 (15)

ナノ構造形成を解析するための 3 次元電磁粒子シミュレーション 坂上仁志 (20)

超短パルスレーザー照射によるダイヤモンド窒素－空孔中心の形成

..... 藤原正規，水落憲和 (26)

レーザー加工で作製した表面マイクロ構造の天文観測分野への応用

..... 高久諒太，櫻井治之，小西邦昭，松村知岳 (31)

レーザーフラッシュ

国際学会 MOC（微小光学国際会議）2024 会議報告

..... 荒井昌和 (37)

SSDM2024 国際会議報告 小野篤史 (39)

著者紹介 (41)

セルフフォーカス (43)

レーザーワード (36)

2025年 第50回光学シンポジウム 講演募集

「実用的な最先端の光学設計/光計測/光学素子/光学システム」

光学シンポジウムは、光学設計者・技術者の皆様が日頃の研究、開発の成果を発表し、討論する場として、毎年開催されています。次回も下記の要領で第50回光学シンポジウムを開催致します。多数の皆様の積極的な応募をお願い致します。

期日: 2025年 6月18日(水)、19日(木)、20日(金) (チュートリアル: 18日、講演会: 19、20日)

開催形態: ハイブリッド方式を予定(現地開催とオンライン開催)

※ご講演者は原則現地参加(チュートリアルはオンライン開催又はハイブリッド開催)

(現地開催の場所: 東京大学生産技術研究所 An棟コンベンションホール 東京都目黒区駒場4-6-1)

主催: 一般社団法人 日本光学会

共催: 公益社団法人 応用物理学会フォトニクス分科会

応募講演の性格および内容:

- 原則として未発表のものとします。ただし、既発表のものの一部重複があっても、光学に関わる新規な内容が含まれていれば発表可能です。
- 内容は、光学システムおよび光学素子の設計、製作、評価に関連した講演を中心として、日本光学会の活動の全分野を対象とします。特に、これに関連した実的な問題に踏み込んだ講演を歓迎し、また問題提起の講演も認めます。

※本年度から光学シンポジウムの一般講演も日本光学会が授与する「AI Optics優秀発表賞」の対象に含まれます。

講演方法および時間:

《口頭講演》

発表は20分(質疑応答5分を含む)で、オンラインでの発表形式はオンライン会議ツールによるPC画面の共有のみとし、現地での発表形式はオンライン会議ツールのPC画面のプロジェクター投影のみと致します。

原則として現地での講演をお願いしておりますが、諸事情でオンライン希望の場合はご相談ください(プログラム編成の都合によりご希望に添えないことがあります)。

応募資格: (一社)日本光学会(入会予定含む)、応用物理学会、SPIE、OSA、OSK及び協賛の学協会会員

応募方法: ホームページの講演応募方法をご参照の上、電子メールにてご応募下さい。

光学シンポジウムホームページ: http://myosj.or.jp/event2/opt_symp/

応募には以下の情報が必要となります。

題目、氏名(登壇者に○を付ける)、所属名、英文題目、講演概要(200字以内)、連絡先(氏名、E-mail、電話、当日の連絡先(携帯電話等))、希望講演方式(現地講演またはオンライン講演)、(AI関係の研究発表の場合、AI Optics優秀発表賞申込の有無)。

※AI Optics優秀発表賞については、下記のホームページをご確認ください。

<http://aioptics.jp/award.html>

申込受付確認のメールを1週間以内に返送します。期限を過ぎてもメールの届かない場合はご連絡下さい。

講演プログラム・アブストラクトは2025年4月上旬に公開する予定です。

応募先: E-mail: optsymp50-sp@myosj.or.jp, 光学シンポジウム実行委員会 講演担当 宛

応募締切: 2025年 3月3日(月) 必着

予稿提出: 採用した講演については、所定フォーマットのPDF形式の電子ファイルを提出して頂きます。詳細は、後日案内予定の予稿原稿の書き方、ホームページをご参照下さい。

予稿締切: 2025年 4月14日(月) 必着

*最新情報は、光学シンポジウムホームページにてご確認ください。

問い合わせ先: 光学シンポジウムに関する問い合わせは、ホームページ、または下記連絡先をお願いします。

E-mail: optsymp50-aud@myosj.or.jp, Yosuke.Kuriyama@nikon.com

株式会社ニコン 栗山 要助

協賛(予定): 映像情報メディア学会、画像電子学会、計測自動制御学会、光産業技術振興協会、情報処理学会、照明学会、精密工学会、電気学会、電子情報通信学会、日本オプトメカトロニクス協会、日本眼光学学会、日本機械学会、日本光学測定機工業会、日本視覚学会、日本色彩学会、日本写真学会、日本天文学会、日本物理学会、日本放射光学会、日本分光学会、レーザー学会、カメラ映像機器工業会、日本フォトニクス協議会

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2024 年 10 月 1 日現在の本会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

株式会社朝日ラバー	株式会社タムロン
株式会社彩世	チームオプト株式会社
アンシス・ジャパン株式会社	中央精機株式会社
市光工業株式会社	天進技術株式会社
ウシオ電機株式会社	株式会社東芝
株式会社 AAC Technologies Japan R&D Center	株式会社東精エンジニアリング
株式会社エビデント	株式会社トプコン
株式会社エンプラス研究所	株式会社ナック イメージテクノロジー
オーウェル株式会社	株式会社ニコン
オプトシリウス株式会社	株式会社ニデック
株式会社オプトロニクス社	一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会
オリンパス株式会社	日本シノプシス合同会社
キヤノン株式会社	日本真空光学株式会社
京セラ SOC 株式会社	パナソニックホールディングス株式会社
株式会社清原光学	浜松ホトニクス株式会社
株式会社光学技研	株式会社日立製作所
興和株式会社	華為技術日本株式会社
株式会社五藤光学研究所	Phase One Japan 株式会社
コニカミノルタ株式会社	富士フイルム株式会社
株式会社三恵舎	古野電気株式会社
株式会社シグマ	三菱ケミカル株式会社
小米日本合同会社	株式会社リコー
株式会社スカイテクノロジー	
ソーラボジャパン株式会社	

以上 会員数 46 社, 63 口 (五十音順)
